

お知らせ



今月の納税

- 固定資産税・都市計画税 第4期
 - 国民健康保険税 第8期
 - 介護保険料 第8期
 - 後期高齢者医療保険料 第8期
- ※納期限までに忘れずに納めましょう。口座振替をご利用の人は、残高不足などにご注意ください。

パブリックコメント実施

対象計画 幸手市学校跡地活用基本方針（素案）
※素案は、市ホームページまたは市内公共施設にて閲覧できます。（窓口閲覧は開庁・開館時のみ）

意見募集 2月3日（月）～3月4日（火）
対象 市内在住、在勤、在学の人、この案に利害関係のある人

提出方法 応募用紙に必要事項を記入の上、政策課へ提出郵送、FAX、メール可
問合せ 政策課 内線684、☎(43)1122、✉seisku@city.satte.lg.jp

パスポート申請が変わります

令和7年3月24日以降にパスポートを申

請する場合は、つぎの点が変更となります。なお、現在のデザインや表紙の色は変わりません。

- ▼埼玉県に納める手数料
・窓口での申請／2300円
・オンライン申請／1900円
- ▼戸籍謄本の郵送提出が不要

オンライン申請の場合、郵送提出の必要がなくなります。

▼交付までの日数変更
・申請から約2週間で交付
偽変造対策強化のため、これまでの都道府県単位の作成から、全国のパスポートを国立印刷局で集中作成することとなります。

これにより、申請から交付までの日数が長くなります。パスポートを使う予定がある場合は、早めに申請してください。

国民健康保険証について

令和6年12月2日からマイナ保険証を基本とする仕組みに移行しました。切り替えがお済みでない人は資格確認書で保険診療を受けられます。

お持ちの国民健康保険証は、有効期限まで利用でき、有効期限が切れる場合でも、必要な人には資格確認書が交付されます。
・マイナ保険証をお持ちでない人、令和7年7月末までに後期高齢者になった人
申請不要で資格確認書を交付
・マイナ保険証での受診が困難な人

申請後、資格確認書を交付
詳細は下記QRコードからご覧ください。



社会福祉課からのお知らせ

▼重度心身障害者医療費助成制度

障害者手帳をお持ちの人が一定の要件を満たす場合、医療保険が適用される医療費のうち、一部負担金から高額療養費、附加給付などを控除した額を助成します。助成を受けるには、あらかじめ受給資格の登録が必要です。

対象 ①1級、2級、3級の身体障害者手帳の交付を受けた人

②A、Bの療育手帳の交付を受けた人

③1級の精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた人
④65歳までに障害者手帳を取得していた人のうち、後期高齢者医療の障害認定を受けた人
※平成27年以降に該当等級の手帳を取得した人で、手帳取得時に65歳になっていた場合は対象になりません。

詳細は、お問い合わせください。

▼新しい民生委員の紹介(敬称略)
氏名 丸尾明子
担当区域 西1丁目3の一部、5の一部、6～16番、・大字幸手の一部
問合せ 社会福祉課☎(42)8435

問合せ 変更手続き／埼玉運輸支局登録関係ヘルプデスク☎050(5540)2026、自動車税(種別割)／県自動車税事務所☎048(658)0226

秘書課からのお知らせ

▼わが家のアイドル大募集!

本紙裏表紙「わが家のアイドル」では、アイドルの愛らしい表情を紹介しています。ぜひ、お申し込みください。

対象 市内在住の3歳未満のお子さん

▼ピカピカの1年生!写真募集!

広報さつて4月号に掲載する「新1年生とランドセルの写真」を募集します!対象 4月に新小学1年生となる児童
詳細は、市ホームページをご覧ください。

問合せ 秘書課 内線225

介護保険運営協議会委員募集

応募資格 市内在住の①65歳以上の人、②40歳以上65歳未満の人
※いずれも令和7年4月1日現在。
※平日に開催する会議に出席できる人。
募集人数 各2人 計4人
委嘱期間 令和7年4月～令和10年3月の3年間

報酬 協議会出席1回につき6800円
応募方法 2月21日(金)までに指定の応募用紙に必要事項を記入のうえ、郵送、メール、窓口持参

※応募用紙は市ホームページおよび介護福祉課窓口で配布しています。

問合せ 介護福祉課☎(42)8444

コミュニティ助成事業

一般財団法人自治総合センターでは、宝くじの社会貢献広報事業として宝くじの受託事業収入を財源としてコミュニティ助成事業を実施しています。仲町町内会では、宝くじの助成金を受けて、テーブルほかコミュニティ活動備品の整備を行いました。



問合せ ぐらし防災課 内線588

催し・講座



郷土資料館イベント

場所 幸手市郷土資料館(下宇和田58-4)
▼郷土資料館令和6年度企画展

「郷土資料館まつり」開催中

幸手出身の実業家が遺した豪華な御殿飾り雛のほか、郷土資料館が収集した古い内裏雛や浮世人形、祇雛などを展示します。

展示期間 3月30日(日)まで
開館時間 午前9時から午後5時まで
休館日 月曜日

※月曜日が祝日の場合は開館し翌日が休館。

▼張り子づくり体験

張り子のつるし飾りを作って「郷土資料館雛まつり」を盛り上げよう。

日時 3月22日(日) 午前10時～正午
※自分で給付けた張り子1点は持ち帰りできます。

定員 20人(申込み順)

対象 市内在住の人

申込み 2月12日(水) 午前9時から電話

▼勾玉づくりと色付け体験

紙ヤスリで石を削り、最後に色を付けて、オリジナルの勾玉を完成させよう!

日時 3月8日(土) 午前10時～11時30分
午後1時30分～3時

対象 市内小学1年生から6年生まで

定員 各部10人(申込み順)

申込み 2月12日(水) 午前9時から電話

問合せ 郷土資料館☎(47)2521

市長コラム



幸手市長 木村純夫

「子どもたちの笑顔のために」～ともに力を合わせた市民参画を～

市の発展、そしてより良い市政運営を行うために、積極的な市民参画は、とても重要な要素です。そのため、より一層市から市民の皆様への的確・タイムリーな情報発信に努めてまいります。

市民の皆様が市政に関心を持ち、問題意識を共有することで、より良い未来を築くことができます。市政に高い関心を持ち、相互に尊重し、かつ、真摯に意見を出し合い、この幸手市と一緒に育てていきましょう!

私は、自ら掲げた公約を、スピード感を持って実現することで、幸手市が市民の皆様にあこがれや誇りを持っていただける「まち」になると信じています。

その「まち」は、子どもたちの笑顔があふれる「まち」です。子どもたちの笑顔は、私たちの未来そのものです。子どもたちが安心して成長できる環境を整えるために、皆様のご協力が必要です。皆様一人ひとりの声が、より良い市政を実現する力になります。

市政に対し、深く熱い関心を持ち、より良い幸手市の未来を築いていくために、皆様のお力をお貸しください。